

## トキ生息環境整備地域活動事業支援状況(平成27年度)

整理番号	継続年数	団体名	職名	代表者名	団体所在地	構成員数	活動期間	活動目標	主な活動場所	活動内容	助成の可否	実績事業費	助成対象経費	助成決定額	
1	5年目	佐渡ドジョウ養殖研究会	会長	西野雅夫	佐渡市小木	13	H27.4～H28.3	トキの餌としてのドジョウの稚魚種苗並びに生産を主とし、地元の野生復帰への理解を深め、環境にやさしく、トキと共生するエコアイランド佐渡を目指す。	佐渡市一円	・ドジョウ稚魚の種苗及び生産 ・研修会の実施	助成	363,590	354,590	250,000	
2	5年目	東京工科大学ボランティア推進委員会「WiE」	代表	清宮 貴人	東京都八王子市	30	H27.8～H27.9	学生が中心となりトキ野生復帰のボランティア活動に取り組む。	岩首、豊岡、臼ヶ滝、潟上、新穂、上横山、立野地区	・ビオトープ整備作業 ・竹林整備 ・地域のイベント準備・参加	助成	1,353,415	268,519	250,000	
3	4年目	株式会社ネクストビジネスシステム	代表	末武 一春	東京都中野区	20	H27.5～H27.12	事業拠点の1つである佐渡で企業理念である「人と自然とコンピュータの知的融合」を実践できる活動としてトキの野生復帰への取組を継続し、かつ活動4年目を迎える平成27年度はトキ野生復帰への取組を地道に着実にサポートし、継続してエコアイランド佐渡の魅力を広げていく。	新穂潟上地区清水平、佐渡小倉地区	・ビオトープ整備作業 ・周辺地域環境整備 ・佐渡資源勉強会	8/31活動中止申請受理	—	—	—	
4	4年目	水津トキの会	代表	川端 欽吾	佐渡市水津	39	H27.4～H28.3	・トキの生息環境の保全・再生	佐渡市水津地内	・ビオトープ補修(耕起) ・草刈り ・生き物調査	助成	250,000	250,000	250,000	
5	4年目	早稲田大学学生環境NPO環境ロドリゲスREC	代表	萩野 翔	東京都新宿区	25	H27.4～H28.3	トキも暮らす自然環境の豊かな島である佐渡島において首都圏の学生において自然、耕作放棄地等の問題に触れさせ、環境啓発を行う。同時に、少子高齢化の進む佐渡島の集落において、学生独自の視点から地域活性化に貢献できるような活動を行う。	佐渡市岩首、水津、両津、新穂、生椿、小木、羽茂大崎地区	・ビオトープ整備 ・佐渡PR活動	助成	1,837,700	252,836	250,000	
6	2年目	トキの郷をつくる会	代表	和田 孝士	佐渡市新穂長畝	5	H27.4～H28.3	野生放鳥したトキが、ねぐら、餌場、営巣など生息している地区の環境整備を行いながら、他団体との協働により環境整備手法のレベルアップおよび啓発活動を行い、環境にやさしく、トキと共生するエコアイランド佐渡を目指す。	佐渡市新穂長畝内牧地区	・ビオトープ管理 ・森林整備活動	助成	300,000	250,000	250,000	
7	2年目	田んぼ再生学会	代表	片貝 孝夫	埼玉県さいたま市	10	H27.5～H28.3	本年度の佐渡での活動は臼ヶ滝地区の休耕田の草刈りを中心に行い、一部をビオトープにし、将来はここをトキが飛来する田んぼに再生できるように活動する。	臼ヶ滝、新穂地区	・ビオトープ整備	助成	503,578	301,773	250,000	
8	1年目	風援隊	代表	谷中 奨	神奈川県横浜市	10	H27.8～H28.3	地元の方々がそれぞれの地域を元気にできるように、首都圏の若者がその地域を訪れて、刺激を与えられるような「風」を起こす行動を行うことを目標とする。	新穂、上横山地区	・ビオトープ整備	助成	354,757	235,482	235,000	
9	1年目	一般社団法人佐渡生きもの語り研究所	理事長	仲川 純子	佐渡市新穂潟上	19	H27.4～H28.3	トキの餌場になっている田んぼとその周囲の環境を整備し、生物多様性の向上を図る。その場所を環境教育や視察の場として活用する。	新穂潟上、旭地区	・ビオトープ整備	助成	250,350	250,350	250,000	
合計													5,213,390	2,163,550	1,985,000